

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



DISTRICT  
2640

12

2011-2012  
vol.6

Governor's Theme

RI Theme



## RI会長 メッセージ ガバナーメッセージ

### ガバナーエレクトに就任して

ガバナーエレクト 北中登一

### ガバナーノミニーノミニーに就任して

ガバナーノミニー(2014-2015年度ガバナー)

辻 秀和

### 家族月間によせて

ガバナー補佐 大森 豊

お知らせ ガバナー候補者推薦

お知らせ ガバナーエレクト事務所開設



2011～2012年度RI会長  
カルヤン・パネルジー

2011～2012年度ガバナー  
大澤 徳平

# RI会長メッセージ

## 家族とともに

ロータリーの兄弟・姉妹の皆さん

8月の下旬、妻のピノタと私はガーナにいました。ロータリー財団管理委員会副委員長のサム・オクゼトや熱心な地元のロータリアンたちに、首都アクラから60マイル(約100km)ほどのところにあるアブティアテティという小さな村で行われた「水プロジェクト」のテープカットに誘われたからです。

### 家族が集まって地域社会を形成

私たちは午前11時ごろ現地に着きましたが、村人全員がその場にいるように思えました。私たちを歓迎するために朝早くから待っていてくれたのです。これまでこの村の女性たちは川の水をくむために、3マイル(約5km)あまり歩かなければなりません。今では、村にできたポンプ付きの井戸から、安全で清潔な水を得ることができます。これは、ロータリーとUSAID(アメリカ国際開発局)が協同で実施した、簡単ではあるものの効果的なプロジェクトでした。

しかし、その日私たちに最も衝撃を与えたのは家族でした。男も女も子どもたちも、みんなが一緒になり踊ったり、歌ったりして私たちを歓迎してくれました。このことは、世界中どこでも、人々は家族となり、その家族が集まって地域社会を形成しているのだということを私に教えてくれました。

### 家族から始まる

そして、この出来事は、家族がすべての事柄の始まりであるという理由で、今年度の強調事項の最初に家族をもってきた私を幸せにしてくれました。家族は生活の始まるところ、一日が始まる場所、そして私たちロータリーの奉仕活動を始めなければならないところだからです。なぜならば、地域社会を、そしてロータリーを形成している単位は、家族であって、個人ではないからです。

ロータリーの奉仕に家族を取り込むよう奨励することは私の重要な優先事項の一つです。私は、ロータリーは決してロ

ータリアンと家族の間に垣根をつくるべきではないと、非常に強く感じています。ロータリーの奉仕は、家族が、より親しい関係になるようなものであるべきです。私自身のことを申し上げますと、もしロータリーのイベントに妻のピノタを連れていけないようなら、その答えは明白です。私は行きません!

### ロータリーは「私たちのため」

ロータリーは「私のため」ではなく、「私たちのため」のものであります。私が、各地区が地区大会に家族を迎え、配偶者や子どもたちを奉仕プロジェクトに参加させ、家族も共に出席することを念頭に置いた例会を企画することを奨励しているのは、このためです。今日、そして明日、家族たちをロータリーに巻き込めば巻き込むほど、ロータリーはもっともっと繁栄するでしょう。

ロータリーとは何でしょう? それはいろいろあります。しかしながら、その中核となるものとして、ロータリーは次のような言葉で表せます。「あなたの隣人をあなた自身と同じように愛しなさい」。ロータリーは愛です。そしてその愛は「私たち」——そして私たちの身近な人々とともに始めるべきなのです。



2011-2012年度 RI会長  
カルヤン・バネルジー

### まことのロータリアン



論語に「これを知ること、これを好むにしかず。これを好むことは、これを楽しむにしかず」とあります。もっとロータリーを知って下さい。中味を知っていただいたら、好きになります。好きになれば、楽しくなります。楽しくて楽しくて仕方がない、という境地に入って初めて生まれる「まことのロータリアン」です。

もう一つ 中国のことわざに「耳にこれを聞くは、目にこれを見るに如かず。目にこれを見るは、足にこれを踏むに如かず。」(大要…他人から聞いて得た知識は、自分の目で見た知識に及ばない。目で見た知識は、自分の足で確かめた知識に及ばない。)だから出席・参加なのです。

- ロータリアンは、理論は後で、まず行動する人である。
- ロータリアンは、言葉より行動に心引かれる人である。
- ロータリアンは、自ら自発意にて活発に行動する人である。
- ロータリアンは、すべて純粋に学ぶ心を保っている人である。
- ロータリアンは、優れた説教僧でなく、平凡な行脚僧である。
- ロータリアンは、独善的な偉大な人でなく、洗礼された物事を考える常識人である。
- ロータリアンは、ロータリー活動に費やした時間を惜しいと思わず却って奉仕の喜びを感じる人である。
- ロータリアンは、例会出席100%である。(メイキャップを含む)
- ロータリアンは、遠来のビジターをもてなす人である。
- ロータリアンは、職業を通じて、人間生活の向上にどれだけ貢献しているかで決まる。
- ロータリアンは、例会場が道場からオアシスに代わったときにロータリークラブの会員からロータリアンになっています。
- ロータリアンは、例会場の入り口に「入りて学び 出でて奉仕せよ」の意味が理解できたとき。
- ロータリアンは、良心の痛みを覚える人である。良心の痛みを感じずということは、自分がここで何かをやらねばならないという良心の存在を感じることである。
- ロータリアンは、人生の価値を他人への奉仕に置き、そこに生甲斐を感じる人である。
- ロータリアンは、博愛を広げる人です。

# 2012-2013年度ガバナーを拝命して

ガバナーエレクト

北中 登一



この度は大役を仰せつかりました。元よりその器ではない事、誰よりも自分自身一番分かっております。しかしながら、長引く不況と相俟って、ロータリー活動も衰微の一途を辿り、会員減少に歯止めがかからない現在、長引く不況は如何ともなし難いけれども、もう一度本来の姿に戻りたいとの一念から、この大役をお引き受けした次第です。

ロータリアンとしての一步を踏み出す切っ掛けをお作りいただいたのは、松原ロータリークラブの会員です。昭和58年9月の事です。入会しますと、親睦委員会に配属されるのが一般的ですが、どんな運命のいたずらか、私は青少年交換委員に任じられたのです。爾来今日まで青少年交換活動一筋に生きて参りました。お蔭様で色々な体験をさせて戴きました。人には言えない苦勞がありました。反対に人には言えない喜びもあった事も事実です。例えばお世話した学生の結婚式に招かれた事です。綱領の第一に、奉仕の機会として知り合いを広める事とありますが、交換プログラムを通じて、多くの出会いがあり、議論しましたが、私の宝物になっています。

国際ロータリーの方向は、2016年にアーチ・クランプが財団設立の切っ掛けを作って以来、100周年を迎えるという事で、特にRI財団は、ポリオ撲滅運動に加え、「未来の夢計画」を提唱、6つの重点項目を設定、全世界のロータリークラブをこの一大事業に参画させるべく、努力しています。

国内では、米山奨学金制度もロータリアンの協力無くして存続出来るものではありません。

しかしながら、奉仕の原点は何か、それはI serveであり、service above selfである事を基本に考えながら、日々の奉仕活動に邁進する事が肝要かと思えます。

皆様のご協力とご理解を得ながら、楽しい一年にしたいと思います。よろしくお願ひ致します。

国際ロータリー第2640地区  
2012～2013年度 ガバナー

## 北中 登一

KITANAKA Toichi

---

生年月日	1941年10月1日
所属クラブ	大阪狭山ロータリークラブ
最終学歴	1972年3月 奈良県立医科大学大学院卒業 1973年4月 学位受領
職歴	奈良県立医科大学付属病院 奈良県立医科大学付属分院 北中耳鼻咽喉科医院開院 元松原市医師会理事 社団法人耳鼻咽喉科医会委員 奈良県立耳鼻咽喉科同門会幹事 日本耳鼻咽喉科学会専門医 日本気管食道科学会専門医
ロータリー歴	1983年9月 松原ロータリークラブ入会 1988年～90年 地区青少年交換委員 1991年～94年 地区青少年交換委員長 1995年～98年 地区青少年交換委員長 1996年7月 羽衣ロータリークラブに移籍 1999年 第90回RI国際大会(シンガポール)にてSAA 2000年 第91回RI国際大会(ブエノス・アイレス)にてSAA 2000年～02年 地区青少年交換委員長 2003年～04年 羽衣ロータリークラブ会長 2004年4月 第95回RI国際大会(大阪)青少年交換副委員長 2008年～09年 ガバナー補佐 2010年6月 羽衣ロータリークラブを退会 2011年1月 大阪狭山ロータリークラブ入会 2011年7月 ガバナー・ノミニー就任 2011年11月 ガバナー・エレクト就任(RI会長の任命)
R-財団寄付	ポールハリス・フェロー4回 ベネファクター2回
米山寄付	米山功労者 5回

# ガバナー・ノミネー(2014-2015年度ガバナー)に就任して

ガバナー・ノミネー(2014-2015年度ガバナー)

辻 秀和



ロータリアンの誠意には、ロータリアンとして誠意をもってこれに応える。自身の30年間のR-活動の節目と、私を育てていただいたRID2640の皆様へ少しでも恩返しの一助となるという使命感で名誉と考えお受けいたしました。

世界中のロータリアンの友情を持ってすれば悲劇の戦争などすぐに解消される。

これほどの大きな・素晴らしい力を有しながら、その力を充分発揮する事無く些細なことにこだわり、かたまってしまい迷走しているとしたら、これほどにも『モットイナイ!!』ことがあるでしょうか。

私たちは、国際ロータリー組織の一員であります。クラブ会長を中心に、足元をよく見つめつつも大きく視野を外に広げて、前向きに挑戦し続けることが大切と考えます。

クラブ会長のリーダーシップ、今ほど必要とされる時節はありません。

とにもかくにも、先輩、古参のロータリアンに気をつかうのか、自身の自信なさからか、一人で何も決められない、決断できない何もかもつい相談してしまうとすれば、すなわちそれはクラブ自身の停滞を引き起こす大きな遠因となります。

間違っことを、間違っ人に相談しても何の解決にもならない。言葉を変えれば、相談すべきことを適確者に正確に伝え相談することで物事は正しく前進してゆくのだと思われます。一人のロータリアンとして失敗しても良いではありませんか、前向きに挑戦してこそ地域のリーダーとしての価値観が創造できるものと信じます。

リーダーとしての気質と風格が備わるように、私のような小さな人間でも、努力することを許されるところが国際ロータリーなのです。皆様のご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。

# プロフィール

国際ロータリー第2640地区  
ガバナー・ノミネー（2014-2015年度ガバナー）

## 辻 秀和

TSUJI Hidekazu

- 
- 生年月日 1948年7月27日
- 所属クラブ 河内長野ロータリークラブ
- 最終学歴 東京農業大学 農学部 農業工学科 卒業
- 職 歴 1973年 独立行政法人 国際協力機構 日本青年海外協力隊  
1982年 株式会社 石 駒 代表取締役
- ロータリー歴 1982年 河内長野ロータリークラブ 入会  
1989～90年 地区ロータアクト委員  
1992年 クラブ幹事  
1993年 地区R-財団研究グループ交換委員  
1994～96年 地区インターアクト委員長  
2000年 地区青少年活動委員長  
地区インターアクト委員長  
2001年 クラブ会長  
2006年 ガバナー補佐  
2011年 地区インターアクトクラブ顧問
- R-財団寄付 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー （2回）  
ベネファクター （1回）
- 米山寄付 米山功労者 （4回）

# 家族月間によせて

ガバナー補佐  
大森 豊



12月は家族月間です。「家族」はバネルジーRI会長の第一の強調事項です。TwitterのRotaryjapanでは、次の様は二つの書き込みが掲載されています。

「世界がひっくり返り、苦しみにあふれているのは、家庭の中、そして家族の間に、愛が欠如しているからです。…愛は家庭から始まり、家庭に息づくものです。…世界平和の崩壊は、まず家庭から始まるのです。」(マザー・テレサ)

子供は、育て方や励まし方によって、未来を築く平和の種にも、暴力の種にもなりうる。だから、家族とそれを取り巻く社会環境は、偏見のない友愛に満ちた世界、生命と希望を与える世界を生み出す場所でないといけない。(元ノーベル賞候補者、ジルダ・アルンス・ニウマン医師)

とても考えさせられる文章であります。

今の時代、自分の携帯電話で直接簡単に見る事が出来ます。自分のペースで、空いた時間に見返す事が出来ます。とても勉強になります。便利になりました。

なぜ、この様な書き出しをするのかと申しますと、コンピュータの普及により、インターネットやメールが日常的に使われる様になって来ました。必要な情報も多くある代わりに、誹謗中傷や怪文章がいつも簡単に飛び交う様になりました。その次には「あれはイカン・これはイカン」の大合唱。さらに、事の真偽を確認せずに、その文章だけが一人歩き。手が付けられない時期もありました。

現在、ロータリーは変革の時期。次の100年にむけて。多様性を認めよう。色々なお題目がありますが、もう一度、原点に戻って自分の心の中を見つめる事が大切であり、友情や親交を取り戻すために必要な事であり、その中核をなすものが「家族」であるとカルヤン会長は述べておられるのではないのでしょうか。

「こころの中を見つめる旅4人編」

私(大森)の家族は、妻と長男(28歳)次男(27歳)の4人家族。長男は東京で就職して今春結婚しました。次男は東京で就職して会社からロシアに派遣されて一年半になります。そうです。お家には妻と二人暮らしです。妻と二人で話す時間が長くなりました。さらに、二人で出掛ける機会も増えました。でも、子供達の事が気になります。

思い起こせば、子供達が大学生になった頃から、家族それぞれのトピックスを掲載した「ブログ」を立上げました。家族の者しか閲覧しないスペースでした。家族の各人がそれぞれ投稿します。そして現在、それぞれの生活基盤が遠方になっても、その習慣は残り、ブログ方式からトピックスはFacebook等に投稿する様に変化して、動画や写真が携帯電話からでも見る事が出来ます。

勿論、電話で話したり、こちらが訪問したり、子供達が帰って来たり。遠く離れていても、妻と子供達との事を話題に話し合う事は楽しいものです。心配したり、怒ったりする事もありますが、良い時も悪い時も、嬉しい時も哀しい時も、家族で共有出来る事が大切だと考えています。それが家族の「絆」につながるのだらうな、と、考えます。

お互いが「掟を守ります」義務感で報告しあうのではなく、日常あった事を、相手に対して、自分を表現する手段としての活用方法の一つであります。そして、相手からのコメントが帰って来て、納得したり、納得出来なかつたり…。家族が何を考え、どんな事をしているかを理解する事が出来ます。そこでは相手を思いやる心で接するという「掟」があります。

# 家族月間によせて

「こころの中を見つめる旅クラブ編」

次に、自分の在籍する高石クラブについてお話しします。入会した24年前は、70人を越える会員が在籍していました。現在は29人です。人数的には寂しいですが私は例会でみんなに会える事が楽しみです。みんなと一緒に食事をする事が楽しみです。創立会員の方で、「私が動ける間は例会に出席する。」と言われて、西宮から電車で例会場まで来られています。頭が下がります。

さらに、当クラブは2つのIACを提唱しています。メンバーもこの存在を誇りに思っています。最近では、IACの学生も高校卒業でバラバラになるのなら、次のステップを提唱するべくクラブで研究を進めている最中です。

良い事ばかり書いている様に思われますが、この様な状態を保つ為に、多くの会員が努力をして、準備をして、例会が成立しているのです。その事を思えば、迂闊に文句は言えません。皆は解っています。

ロータリーでは会員とその家族のみならず、IAC、RAC、米山、財団、などなど皆「家族」です。無理の無い範囲で家族の輪を広げて行き「絆」を大切にしたいものです。ここまで来ただけでも、とても大きな家族になりました。地区内の各クラブまではまだまだ遠い先です。

ここまで読み進んで頂けましたら、皆様にも、ご自身の「心の中への旅」をお勧め致したく存じます。

思う事は各人各様、手続き要覧の解釈など百人百様では困りますが、根本だけを掴んで、思考の旅に出ます。その答えは、まさに同じ内容の方などいっしょるはずが無いのです。その様な状態で、家族なりクラブなりの各人が結びつのが、接着剤としての「友愛の心」なのだと考えます。「思いやりの心」「相手を思う気持ち」

「俺様が!」から「あなた様へ」に自分の心に変化する場所、それが、例会なのではないでしょうか。嫌な事が多い現在の日本で、素直な心に戻れる場所が例会であり、ロータリー活動であって欲しいものです。そして、そうなる様に自分が努力をする場所なのではないでしょうか、だから「最も良く奉仕するものは、最も良く報われる」と言われるのではないかと考えます。心の安らぎを得られるのではないのでしょうか。家族も然りです。

仕事の中ではそんな事は言えなくても、ロータリー活動の中では袴を外して、人生を学ぶ道場として切磋琢磨出来たら最高だと考えています。残された今年のと15日間、ご自身の事、「家族」について、狭義から広義へ思いをはせて今年の終りを締め括って頂きたく存じます。

最後に、大澤ガバナーは、上半期で殆どのクラブ公式訪問を終えられました。「笑顔で握手・とりもどそう友愛の輪を」をテーマに必死で駆け巡られました。「だから何?」と言われても困るのですが、その信念たるや想像を絶する感じが致します。皆様には1時間、会長幹事様には2時間。食事以外は語り続けられました。延べにして、140時間以上です。移動距離たるや…。「ご高齢なのに元気なガバナーやなあ」とも思えますが、テーマを伝えたい気持ちは地区内一番である証明ではないでしょうか。来年4月の地区大会に沢山の会員・家族が集合する事がその答礼の様な気がします。地区という大きな家族の出会場の場としての地区大会。すばらしい事だと考えます。

# 新入会員紹介



**井上 靖**

いのうえ やすし

所属クラブ：橋本  
職業分類：商業銀行  
生年月日：1962年7月22日



**濱田 雅嘉**

はまだ まさよし

所属クラブ：和泉  
職業分類：書籍販売  
生年月日：1972年1月29日



**森口 晃行**

もりぐち てるゆき

所属クラブ：泉佐野  
職業分類：銀行  
生年月日：1964年10月3日



**藤田 浩志**

ふじた ひろし

所属クラブ：関西国際空港  
職業分類：空港ホテル  
生年月日：1952年11月1日



**福田 一郎**

ふくだ いちろう

所属クラブ：新宮  
職業分類：時計・貴金属販売  
生年月日：1960年4月1日



**下條 明**

しもじょう あきら

所属クラブ：高師浜  
職業分類：不動産仲介  
生年月日：1959年5月11日



**磯崎 幸博**

いそざき ゆきひろ

所属クラブ：田辺はまゆう  
職業分類：石油販売業  
生年月日：1969年3月3日



**高田 勇**

たかだ いさむ

所属クラブ：和歌山北  
職業分類：生命保険  
生年月日：1964年12月14日



**白曼 靖二**

しらまん せいじ

所属クラブ：和歌山南  
職業分類：警備保障  
生年月日：1963年6月11日



## 乾 康夫 様

(河内長野東RC)

1960年11月23日 生

在籍期間：3年4ヶ月

職業分類：歯科医

2011年10月31日 死去



## 川崎 勝造 様

(大阪金剛RC)

1941年8月2日 生

在籍期間：7年8ヶ月

職業分類：貿易

2011年10月19日 死去



## 南 良治 様

(堺おおいずみRC)

1941年8月17日 生

在籍期間：24年

職業分類：配線工事

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(2)  
第3回米山功労者マルチプル

2011年10月9日 死去

# PHF・ベネファクター (2011年10月分)

F…ポール・ハリス・フェロー / 数字…マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
BE…ベネファクター



氏名	回数	クラブ名
川村 克人	4	有田
戸部 正人	F	和泉
藤田 正彦	F	和泉
阪口 武夫	BE	河内長野
脇田 隆博	F	松原
山本 敏広	F	松原中
米澤 好之	1	松原中
武田 慎介	F	和歌山東
吉田 篤生	F	和歌山東
豊澤洋太郎	7	Rotary E-Club Sunrise of Japan
豊澤洋太郎	8	Rotary E-Club Sunrise of Japan
豊澤たつみ	2	Rotary E-Club Sunrise of Japan
柳瀬 智明	1	Rotary E-Club Sunrise of Japan
大村 八平	F	Rotary E-Club Sunrise of Japan

# 米山功労者(2011年10月分)



氏名	回数	クラブ名
中村 吉伸	2	有田
田中 良典	6	有田南
長崎 靖彦	5	有田南
塩路 信兼	3	有田南
藤林 範員	1	有田南
細木 博	3	藤井寺しゅら
谷口善志郎	5	橋本
平井 孝幸	5	橋本
笠勝 清人	1	橋本
大工 貞晋	8	泉佐野
井原 輝久	4	泉佐野
向井宇佐雄	2	泉佐野
林 典夫	6	海南
加藤 正彦	5	海南
小林 逸平	2	海南
楠部 賢計	5	海南東
大谷 徹	1	海南東
西明寺講治	2	岸和田

氏名	回数	クラブ名
堀内 英雄	9	堺南
中瀬 寿隆	2	堺南
森実 隆夫	2	堺中
前田什参生	3	堺中
三村 文男	5	堺フェニックス
吉川 美幸	4	堺フェニックス
石田 得子	3	堺フェニックス
辻野美智子	1	堺フェニックス
中井 昭宏	1	堺フェニックス
鶴 俊夫	4	堺東南
堀本 欣吾	1	堺フラワー
尾羽根伸幸	1	堺フラワー
木下 真人	7	新宮
梅村 進	9	新宮
宮脇 正明	1	和歌山南
坂口 寛亘	11	和歌山南
乾 昌彰	4	和歌山西

# 『ロータリーの友』12月号 地区だより

## 横組み記事

RI指定記事

### RI会長メッセージ 家族とともに P1

RI会長 カルヤン・バネルジー

バネルジーRI会長は、「ロータリーの奉仕は、家族が、より親しい関係になるようなものであるべきです」と述べています。そして、ロータリーは『私のため』ではなく、『私たちのため』のもので」と、地区大会やクラブ例会、奉仕プロジェクトなどに家族を参加させれば、ロータリーはもっと繁栄すると話しています。

### 心は共に8 東日本大震災 ロータリー、多岐にわたる活動 P16-23

2011年3月11日、東日本で起こった大震災以降、多くのロータリアンがその状況に心を痛み、手を差し伸べようと奔走(ほんそう)しました。その様子を「心は共に」のテーマで、毎号、掲載することになりました。今回は第8回です。

### 東日本震災復興基金日本委員会からの報告(3) P24-26

東日本震災復興基金日本委員会が2011年7月1日に発足して以来、委員会への申請は10月末日までに130件を超えました。承認されたプロジェクトを紹介しています。

### 2011-12年度地区大会略報I P38-40

今年の秋も、地区大会が各地で開催されました。ホストクラブが工夫をこらした、2011年の地区大会の彩りをご覧ください。

## 縦組み記事

### アフガニスタンの真実 P2-6

医学博士・NGOカレーズの会理事長レシャード・カレド

アフガニスタンは、シルクロードの交差点と言われる通り、多民族・部族が交差し、それらによるいろいろな侵略の歴史もあります。現在も治安の悪い状況で、なかなか雇用が成り立ちません。一方で、支援がある程度入っている都市部では、少しずつ改善している部分があります。しかし、地方に行けば行くほど支援が届かず、地域格差が大きくなっています。私たちのカレーズの会は、アフガニスタンの医療と教育の面で支援をしようと、2002年に静岡県で立ち上げられました。市民そのものが、私たちの活動を理解し、自分たちでできることは自分たちでやりましょう、という動きが出てきています。

## 地区関連記事

**横組み** われら、ロータリアンズ! P6-8 (高石RC 嶋田充伸)  
全国の会員の中には、親子、兄弟、夫婦がそろってロータリアンという方がいます。そんな中から、今回は特に、親族3人以上がロータリアンという方々をご紹介します。

私の家族 P9-15 (堺清陵RC 尾松惣一郎)

昨年に引き続き、家族月間にちなみ「私の家族」をテーマに写真を募集しましたところ、今年も多くのご投稿をいただきました。日本全国の「ロータリー家族」に出会ってください。

米山記念奨学生・学友たちが台風12号の被災地支援 P27 (羽衣RC 谷野一彦)

第2640地区米山記念奨学委員会委員長 谷野 一彦

9月に紀伊半島を襲った台風12号。3日3晩の豪雨で大変な被害が出た地域に、第2640地区の米山記念奨学生・学友らが急ぎかけつけました。ボランティア活動を行い、学友会活動費から雑巾を寄贈するなど、きめの細かい支援を行いました。

ROTARY掲示板 P43

事務所住所変更

橋本紀ノ川RC 〒648-0086 橋本市神野々962-1 ダイコー内

新インターアクトクラブ

帝塚山学院泉ヶ丘中学校高等学校(泉州KUMATORI RC)

2011-12年度春期地区大会のご案内

第2640地区 堺フラワーRC 4/7~/8 リーガロイヤルホテル堺、  
国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)大阪府堺市

**縦組み** ロータリー俳壇 歌壇 柳壇 P13

俳壇

大文字閣へ鎮もりゆくほむら 和歌山北RC 岩内美登理

柳壇

言霊を信じ暴言止めました 堺清陵RC 物種唯修

バナー自慢 P16 貝塚コスモスRC

ロータリー・アット・ワーク P29、30

ブックスタート 支援10年 有田南RC

交換学生事業と共に歩むクラブ 和歌山西RC

# ハイライトよねやま140

## 1 寄付金速報 — 米山月間へのご協力に感謝 —

10月までの寄付金は前年同期と比べて3.9%減、約2千万円減少の4億9,400万円となりました。普通寄付金が1.0%減、特別寄付金が6.0%減でしたが、10月単月だけで比較すると約400万円増加しました。

今回の米山月間には5人の方々から各100万円のご寄付をいただき、うち1人は法人としても100万円という大口寄付をいただきました。今なお、震災復興に向けて日本のロータリーが一丸となって尽力する中、米山記念奨学事業への変わらぬご支援に心より感謝申し上げます。2011年度も上期が残り2カ月を切りました。引き続き当会事業へのご協力をよろしく願いいたします。

## 2 2012学年度奨学金申し込み状況

2012学年度の米山記念奨学金(学部・修士・博士課程、地区奨励)には、指定校475校のうち419校(昨年度:442校のうち401校)から1,449人(同:1,504人)の応募がありました。

申込者の国籍・地域別割合は、中国が64.3%(前年度比+2.1%)、韓国15.5%(+1.1%)、台湾2.7%(1.9%)、その他が17.6%(1.2%)です。課程別では、博士課程が23.5%(0.5%)、修士課程45.5%(4.1%)、学部課程29.5%(+4.4%)で、学部生の割合が年々増加傾向にあります。大学以外の教育機関を対象とする「地区奨励奨学金」は、5地区10校から計21人の応募がありました。上記とは別に、現役奨学生の延長制度「クラブ支援奨学金」には6地区12クラブから、また、2012学年度から試行がスタートした「海外応募者対象奨学金」には、海外から89件の応募がありました。

11月中旬から順次、当会事務局より各地区へ応募書類を発送します。その後、11月下旬~1月下旬にかけて地区選考委員会による書類選考・面接試験が実施され、2月中旬には新規採用者632人(2011年11月現在)が決定します。

## 3 タイ大洪水 — 現地の学友は今 —

日本でも報道されている通り、タイでは大洪水によって、首都バンコクを含む国土の広範囲が浸水。大量の水はバンコク中心部に向かって南下を続けており、依然予断を許さない状況です。



浸水した職場(米山学友提供)

米山記念奨学会では、タイ出身の奨学生や学友にお見舞いのメールを送り、被害状況の確認に務めました。幸い、家族を含めて無事との返信が相次いでいますが、中には自宅や勤務先が浸水して、避難している学友もいます。

バンコクの北、パトゥムタニ県の日系企業に勤める学友は、「勤務先の工場が2メートルの高さまで浸水し、現在は実家に避難しています。工場再開の目途は立っていませんが、復旧次第、できるだけ早く戻るつもりです」とのこと。また、同県では、数人の学友が教員として勤務するタマサート大学でも校舎が浸水し、学期の開始が遅れるなどの影響が出ています。

来年5月に開催されるバンコク国際大会に向けて、現地在住の約20人の学友が協力を申し出てくれていますが、こうした学友の中にも今回の洪水で被災した人がいます。

一日も早く洪水が収束し、タイの皆さんが元の生活を取り戻されることをお祈りいたします。

## 4 地区大会で米山学友が活躍！

今年も各地区大会で米山学友が活躍しています。

**第 2780 地区**（横浜・川崎以外の神奈川県）の地区大会では第二日目の 10 月 16 日、アブディン・モハメド・オマルさん（スーダン / 2005-08 / 東京国立白うめ R C）が「お金ではなかった米山奨学金」と題し、ロータリーとの出会いが「スーダン障害者教育支援の会」設立への原動力になったと、DVD による活動紹介を交えながら約 35 分間のスピーチを行いました。また、同地区大会では毎年恒例の、学友会による“お茶サービス”コーナーも賑わいをみせていました。

**第 2610 地区**（富山・石川）では、地区大会が 10 月 29 日～30 日、金沢市内で開催され、第一日目の指導者育成セミナーの特別講演に米山学友の姫軍さん（中国 / 1995-97 / 東京臨海 R C）が登壇しました。天安門事件の余波を受け、人生の歯車が大きく変貌したにもかかわらず、米山奨学生となって再び夢を持ち、弁護士として母国で活躍する姫さんの言葉に、会場は感動の渦に包まれました。炭谷亮一ガバナーも、「心が揺さぶられ涙が出ました。姫氏は大いなる勇者であり、真の愛国者であり、真の奉仕者です。中国と日本、そして中国と世界の懸け橋となり、世界平和のためにご活躍いただきたい」と、エールを送りました。なお、姫さんは 11 月 2 日、都内で開催された第 2750 地区山の手西グループの I M にも招へいされ、国際交流をテーマとしたスピーチを行いました。



上からアブディンさん、第 2780 地区学友会の皆さん、姫軍さん

## 5 第 3 回中国学友会総会が開催されました

10 月 22 日、「中日友好のために 私たちの使命」をテーマとした中国学友会総会が、北京市内の中国人民对外友好協会で開催されました。当日は学友 80 人、日本から 50 人が参加、来賓の前駐中国特命全権大使の宮本雄二氏が「アジアの未来と日中関係」と題する講演を行い、国同士の関係には民間の心と心の交流が重要である、と強く訴えました。そのほか、日本大使館の山田公使、日本国内の学友会長らが挨拶を行い、米山記念奨学事業の意義を再確認しました。全員で写真撮影の後、昼食を挟んでロータリアンと学友が交流を深め、午後は学友の案内で雍和宮を見学。昨年度より規模は小さかったものの、学友たちが日本のロータリーを忘れず、しっかりと活躍していることが実感できる総会でした。（事務局長：坂下博康）



# 文庫通信

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 最近のロータリー情報から

- ◎「米山記念館と東京ロータリークラブの協力関係」 宮本四郎 2011 2p (米山梅吉記念館館報)
- ◎「親睦Fellowshipについて」 本田博己 2011 2p (ロータリーの力)
- ◎「歴史に残る1ページ『ロータリー年度』の由来」 RI 2011 1p (国際ロータリー・ニュース)
- ◎「歴史に残る1ページ研究グループ交換のはじまり」 RI 2011 2p (国際ロータリー・ニュース)
- ◎「財団が『ロータリー日本・太平洋諸島地震災害復興基金』を設立」 RI 2011 2p (国際ロータリー・ニュース)
- ◎「今、ロータリー・ルネッサンスのとき」 関場慶博 2011 10p (D.2530地区大会記録)
- ◎「ロータリーの職業奉仕と日本の伝統的実業倫理」 安平和彦 2011 12p (D.2500地区大会報告書)
- ◎「ロータリーの奉仕活動について」 前川昭一 2011 5p

---

ロータリー文庫

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時

休館=土・日・祝祭日

# お知らせ

## 2013-2014年度ガバナー候補者の推薦書提出のお願い

2012-2013年度ガバナーに北中登一氏が就任致しましたが、その就任に伴って、2013-2014年度ガバナーが空席となりましたので、再度ガバナー候補者の選出をしなければなりません。RI細則13.010、13.070及び地区指名委員会規定により地区内の各クラブにおいて、再度2013-2014年度ガバナー候補者の推薦をお願い致します。候補者推薦の締切り2012年2月13日までに地区指名委員会に必着するようお願いいたします。

地区ガバナー・ノミニーの資格条件については、RI細則15.070 15.070.1～15.070.5 15.080の資格条件を満たす人である事を要します。

地区指名委員会が地区ガバナー候補者の選択を行うにあたっては、その選出の範囲は地区内クラブによって提案された氏名に限定されるものではない。との条項をご承知おき下さい。(RI細則13.020.5)

---

**【提出先】**      ガバナー事務所内 地区ガバナー指名委員会宛  
〒590-0021 堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16 C-14  
TEL 072-224-2640  
E-mail osawa-2011@rid2640g.org

**【締切り】**      2012年2月13日午後5時まで

# お知らせ

## 2011-2012年度 国際ロータリー第2640地区 ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ

2011-2012年度国際ロータリー第2640地区ガバナーエレクト事務所を、下記の場所に開設いたします。

記

### 2011-2012年度 ガバナーエレクト事務所

〒590-0021

大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16 C棟14号

TEL : 072-224-2640

FAX : 072-224-2650

E-mail: [kitanaka-2012@rid2640g.org](mailto:kitanaka-2012@rid2640g.org)

# 出席報告(2011年10月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	10月	平均	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	10月	平均
	11.7.1	10月末	10月	累計	10月	累計		出席率	出席率		11.7.1	10月末	10月	累計	10月	累計		出席率	出席率
有 田	33	33	0	0	0	0	4	94.25	94.64	大 阪 狭 山	8	9	0	1	0	0	4	91.70	92.20
有 田 南	33	33	0	1	0	1	4	97.47	99.17	りんくう泉佐野	21	21	0	0	0	0	4	83.75	84.64
有 田 2000	13	15	0	2	0	0	4	83.33	86.79	堺	65	68	0	4	1	1	4	91.24	91.43
藤井寺しゅら	10	10	0	0	0	0	3	90.00	91.90	堺 東	32	32	0	0	0	0	4	98.30	96.44
御 坊	48	47	0	1	1	1	4	73.73	82.75	堺 北 西 南 西	18	18	0	0	0	0	4	77.94	80.88
御 坊 東	15	15	0	0	0	0	3	93.33	87.81	堺 泉 ケ 丘	22	23	0	1	0	0	4	93.48	91.80
御 坊 南	26	26	0	0	0	0	3	90.67	81.92	堺 北	29	30	0	1	0	0	4	81.66	80.49
羽 曳 野	15	16	0	2	0	1	3	93.30	94.75	堺 南	23	23	0	0	0	0	4	83.93	88.32
羽 衣	15	15	0	0	0	0	4	83.30	84.68	堺 中	19	21	0	2	0	0	4	82.50	82.24
橋 本	49	52	1	4	0	1	4	91.87	93.23	堺 西	16	16	0	0	0	0	4	93.09	93.16
橋 本 紀 ノ 川	11	11	0	0	0	0	4	86.35	91.27	堺 お お い ず み	30	30	0	1	1	1	3	87.99	85.55
岩 出	27	28	0	1	0	0	4	87.37	91.54	堺 フェ ニ ッ ク ス	29	29	0	0	0	0	4	81.71	84.60
和 泉	28	28	1	1	0	1	4	90.37	86.97	堺 清 陵	19	17	0	0	1	2	4	84.93	82.60
和 泉 南	26	27	0	1	0	0	4	65.73	66.35	堺 東 南	11	11	0	0	0	0	4	100.00	99.43
泉 大 津	48	48	0	1	0	1	4	81.52	82.98	堺 フ ラ ウ ー	23	27	0	4	0	0	4	97.30	96.80
泉 佐 野	34	38	1	5	0	1	4	81.83	83.91	泉 南 州	15	15	0	0	0	0	4	85.71	85.26
海 南	38	39	0	1	0	0	4	63.90	72.80	KUMATORI	22	24	0	2	0	0	5	88.50	88.60
海 南 東	60	60	0	0	0	0	4	80.05	79.32	新 宮	61	63	1	2	0	0	4	78.97	80.23
海 南 西	18	18	0	1	0	0	4	81.11	83.23	白 浜	13	13	0	0	0	0	4	96.16	97.12
貝 塚	17	17	0	0	0	0	4	94.12	93.75	太 子	10	10	0	0	0	0	4	70.00	71.70
貝 塚 コ ス モ ス	18	18	0	0	0	0	4	82.60	89.59	高 石	29	29	0	0	0	0	4	79.21	78.59
関西国際空港	23	23	1	2	0	1	4	87.75	83.08	高 師 浜	16	17	1	1	0	0	4	77.67	80.70
河 内 長 野	35	33	0	0	0	2	4	71.10	74.50	田 辺	82	85	0	4	0	1	4	87.32	86.43
河 内 長 野 東	27	27	0	0	0	0	4	73.37	76.95	田 辺 は ま ゆ う	33	40	1	7	0	0	4	91.25	89.82
岸 和 田	36	35	0	0	0	1	4	84.37	92.71	田 辺 東	48	49	0	1	0	0	4	87.62	84.19
岸 和 田 東	47	44	0	0	2	3	4	92.71	92.77	富 田 林	39	40	0	1	0	0	4	70.63	75.47
岸 和 田 北	14	14	0	0	0	0	3	100.00	100.00	富 田 林 南	17	18	0	1	0	0	4	81.21	84.63
岸 和 田 南	17	17	0	0	0	0	4	89.71	92.48	和 歌 山	64	68	0	4	0	0	4	80.22	81.35
粉 河	21	21	0	0	0	0	4	100.00	100.00	和 歌 山 ア ゼ リ ア	37	38	0	1	0	0	4	79.72	76.67
高 野 山	16	17	0	1	0	0	4	84.25	90.34	和 歌 山 東	42	44	0	2	0	0	4	88.88	86.85
串 本	13	13	0	0	0	0	4	71.15	70.30	和 歌 山 城 南	39	39	0	0	0	0	4	86.48	85.32
松 原	30	29	0	1	0	2	4	92.38	92.18	和 歌 山 北	44	46	1	2	0	0	3	78.76	80.79
松 原 中	22	22	0	0	0	0	4	86.79	84.96	和 歌 山 南	88	89	1	3	0	2	4	84.70	86.77
美 原	13	15	0	2	0	0	4	78.00	76.40	和 歌 山 中	29	30	0	1	0	0	4	78.24	85.00
那 智 勝 浦	18	18	0	0	0	0	4	60.48	64.75	和 歌 山 西	22	22	0	0	0	0	4	85.00	88.13
大 阪 金 剛	28	27	0	0	1	1	4	85.75	83.48	和 歌 山 東 南	49	51	0	2	0	0	4	89.00	90.28
										Rotary E-Club Sunrise of Japan	4	4	0	0	0	0	4	100.00	100.00

クラブ	7月1日クラブ会員数				10月末クラブ会員数				10月平均 出席率	入会		退会	
	男性	1956	女性	154	男性	1998	女性	160		10月	累計	10月	累計
73	2110				2158				85.19	9	75	7	24



## 2011-2012年度ガバナー事務所

---

〒590-0021

大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町1丁目1番16 C棟14号

TEL:072-224-2640

FAX:072-224-2650

E-mail: [osawa-2011@rid2640g.org](mailto:osawa-2011@rid2640g.org)

HPアドレス:<http://www.rid2640g.org/osawa/>